

# メイクで心身元気に

## セラピストとして活動中

元篠山養護学校教諭 酒造志保さん

元篠山養護学校教諭の酒造志保さん(52)は、高年齢者や障がい者を対象にした「メイクセラピスト」として活動に励んでいる。名の通り、化粧を施すことで心身の健康を促す新しい療法。酒造さんは、「化粧をして外見が良くなると、気持ちまでプラスになっていく。おしゃべりな人は元気。このメイクセラピーをたくさんの人に知ってもらえたら」と話している。(森田靖久)

今月7日、障がい者短 倶楽部」のメンバーが ありますか」と聞けば、 期入所施設「みずほの 利用者」にメイクを施し 利用者は、「ピンクが好 家」(北新町)で、酒造 た。 き」とほにかむ。淡い桃

さんが立ちあげたボラン 造さんが、「好きな色は 酒造さんがメイクセラ

### 「気持ちまでプラスに」



障がいのある人にメイクを施していく酒造さん(中央)。完成すると一気に部屋まで明るくなったよう＝篠山市北新町で

は、阪神・淡路大震災。 当時、勤務していた宝塚 の学校が避難所になっ た。そこで、被災し、絶 望していた女性と出会

い、「何とか励まそう」 と、持っていた口紅を引 いた。口もろくに聞けな

を見た瞬間、表情が変 変わった。「一気に顔が華 やかになり、目にも力が

こもった。『化粧ってす ぐい』と思った瞬間でし た」という。

その後、退職するまで の6年間、篠山養護学校 に勤務する傍ら、本格的

にメイクセラピーを学 び、高年齢者や障がい者の 福祉施設を訪問するボラ

ンティアグループを結 成。大手理美容品会社

「タカラベルモント」が 運営する一般財団法人 「タカラ杉山社会福祉会」 の支援を受けながら、県 内各地でボランティアに 励んでいる。

2010年には、「メ イクセラピーShin・ Shin」を開業、今年 10月、一般社団法人「日 本アピランスセラピー 協会」を立ち上げ、会長 に就任するなど、精神的 な活動に取り組んでい

る。「東北では震災で被災 した人たちの癒やしとし て、メイクや美容が重要 であることが証明され

た。メイクセラピーが必 要とされているんだなど 実感しています」と酒造

さん。「篠山は私のベ ースをつくってくれたこ

ろ。メイクセラピーの良 さを広められたら」と話 している。

問い合わせは、酒造さ ん(電話090・2228 5・0766、メール

info@therapy-shin. com)。